



レスポンシブル・ケア

第10回日化協 レスポンシブル・ケア賞

グローバルな化学品安全管理の
一層の充実にむけて

– Global Promotion of Chemical Management –

2016年6月16日
住友化学株式会社
レスポンシブルケア部

今回の取り組みの概要



化学物質管理の世界動向

1992年 国連環境開発会議（地球サミット）



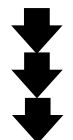
アジェンダ21 第19章：有害かつ危険な製品の不法な国際取引の防止を含む有害化学物質の環境上、適正な管理

2002年 持続可能な開発に関する世界首脳会議（WSSD）



2020年目標：科学的根拠に基づくリスク評価・管理手順を用いて、化学物質が人の健康と環境にもたらす著しい悪影響を最小化する

2006年 第1回国際化学物質管理会議（ICCM）*



SAICM：2020年目標達成に向けた行動指針を採択

* 3年毎に開催され、SAICMの実施状況を確認

2015年 第4回国際化学物質管理会議（ICCM-4）

今後の化学物質管理において、SAICMが主要な役割を果たし得ることが確認

【化学品管理規制強化】
【新規課題への規制導入】

【自主管理の重要性増大】

- ・労働災害、製品事故、環境影響
- ・顧客による物質選別の動き

WSSD：World Summit on Sustainable Development
ICCM：International Conference on Chemicals Management
SAICM：Strategic Approach to International Chemicals Management

国内外規制の状況と今後の動向

【EU+a】REACH/新規課題

- EU REACH対応 (1-100 t / y : ~2018)
- 殺生物性製品規則 (2013.09施行)
- ナノ規制 (仏:2013、デンマーク:2014、ベルギー:2016)
- ナノの定義検討中 (2016年定義改訂予定)
- 内分泌かく乱物質 (2016年に基準策定?)

【米国】TSCA改正/新規課題

TSCA改正案両院通過 (2015.12)

- 2016年以降下位法策定、州法の関係整理
- 新規課題 (ナノ、エンドクリン、幼児への影響等)

【韓国】

- 化評法、化管法 (2015.01施行)
- 数量報告等開始 (2016)

【日本】

- 化審法施行状況検討会 (2015)
- 次期改正に向けた動き?

【中国】環境規制強化方針

- 危険化学品登記管理弁法 (2012.08施行)
- 化学品物理危険性鑑定・分類管理弁法 (2013.09施行)
- 危険化学品目録公布 (2015.03.09公告)
- 新規化学物質登録制度の改正 (2015年から継続)

【台湾】

- 毒性化学物質管理法 (2014.12施行)
- 職業安全衛生法 (2015.01施行)
- 登録等開始 (2015)

【アセアン諸国】

- 分類・表示規則 (2013 : マレーシア、インドネシア)
- タイ (化学物質インベントリー作成 2016年末予定)
- 各国化学物質管理制度検討開始

全ライフサイクルを通したリスクに基づく化学品管理

SAICM実施のために産業界が推進する化学品自主管理
= ICCA GPS/**日化協 JIPS**



2016年度までに、住友化学が年間1トン以上製造、販売している全製品の安全性に関する情報の再評価に努め、2020年度までに適切なリスク評価を実施する (=エコファーストの約束)

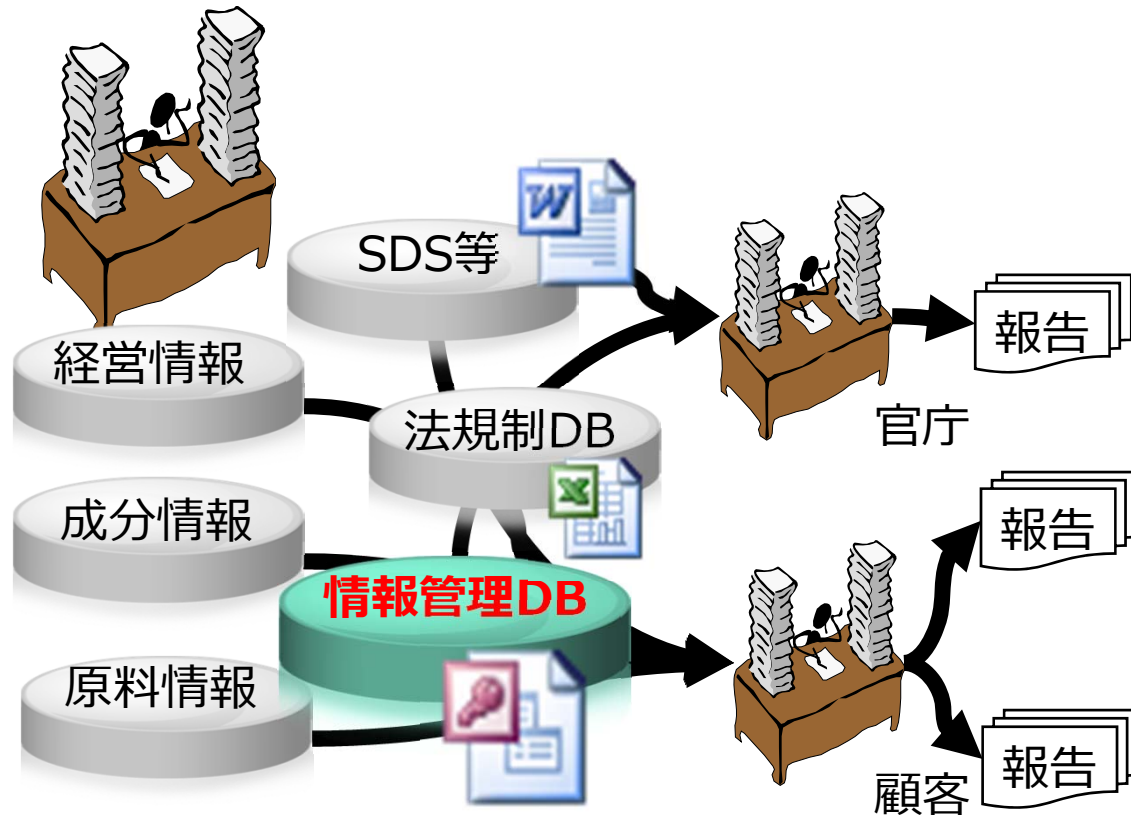
効率的、効果的な化学品管理

【現場側課題】

情報収集、取りまとめに**多数のシステムや人**が介在する
情報の質、判断が、**各人の社内業務知識、経験に依存**

【管理側課題】

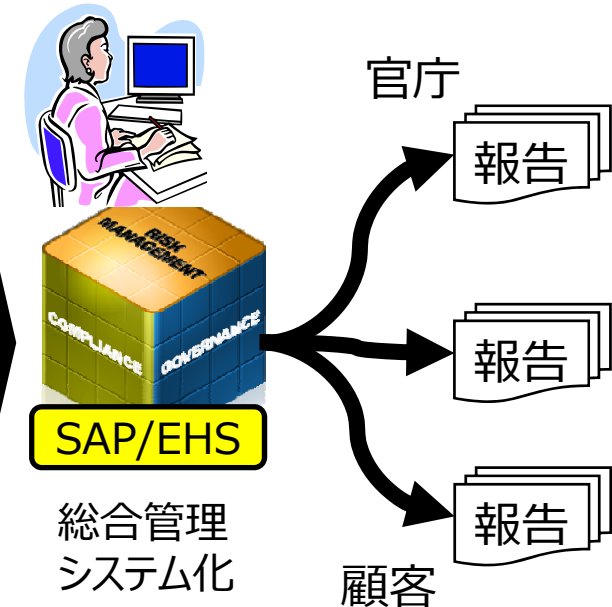
状況把握までに**時間がかかる**
情報管理のための**負荷が高い**



一元管理

情報の一元化を実現することで、
人の介在をできるだけ減らし、
伝達/転記/判断ミスの削減、
外部から見やすい管理を目指す

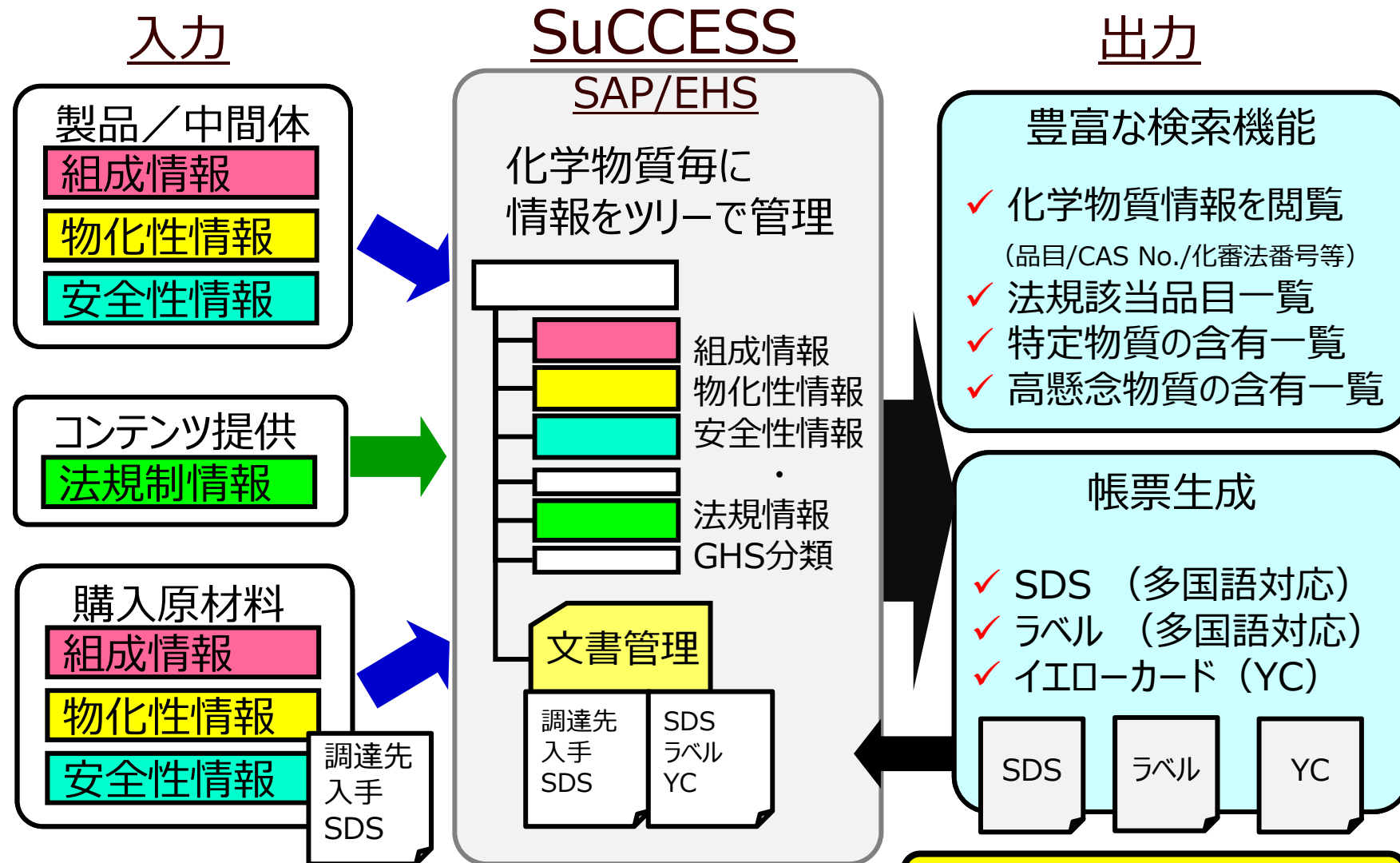
経営判断



2006年検討開始

化学品総合管理システム (SuCCESS)

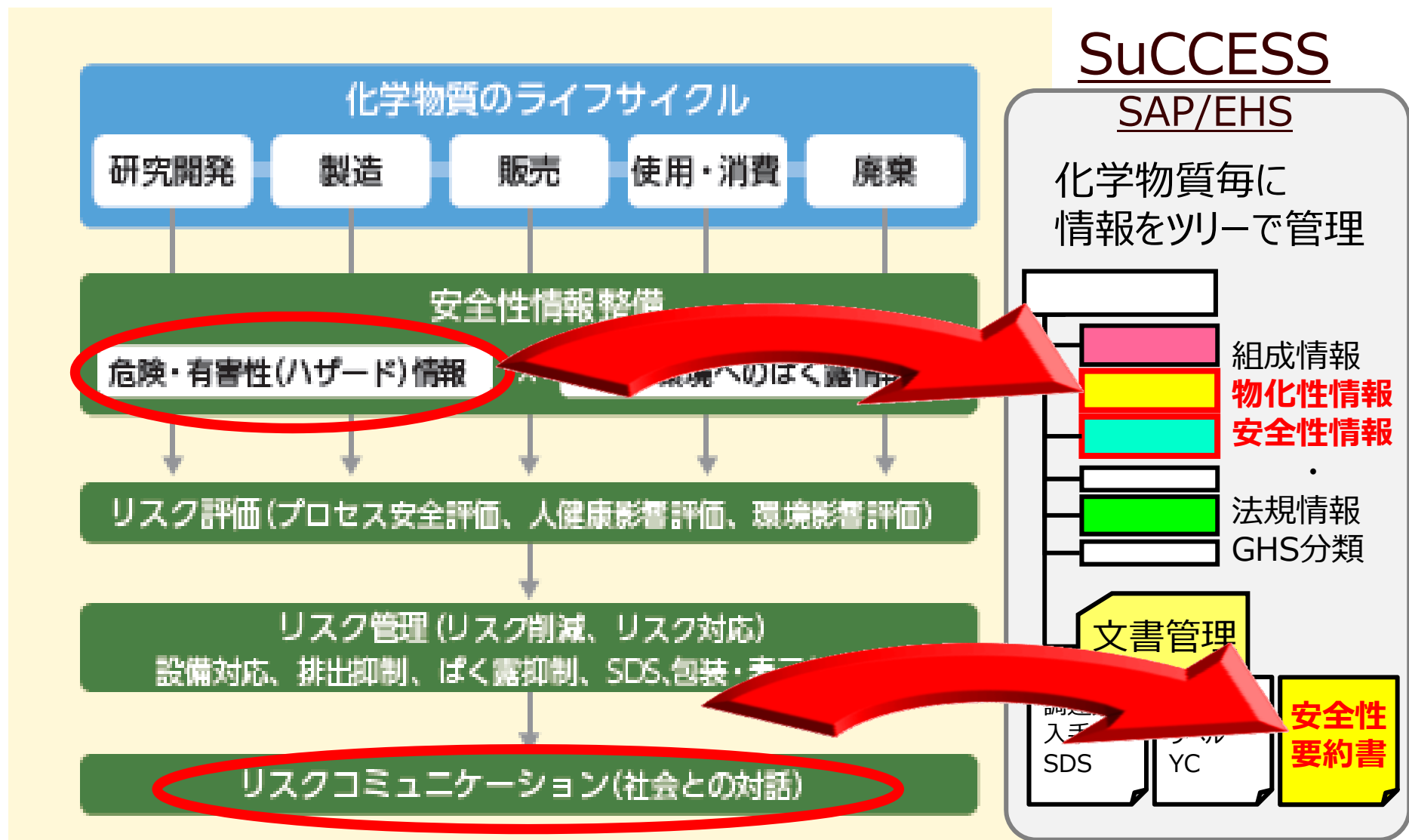
Sumitomo Chemical Comprehensive Environmental health & Safety management System



SDS : Safety Data Sheet YC : Yellow Card

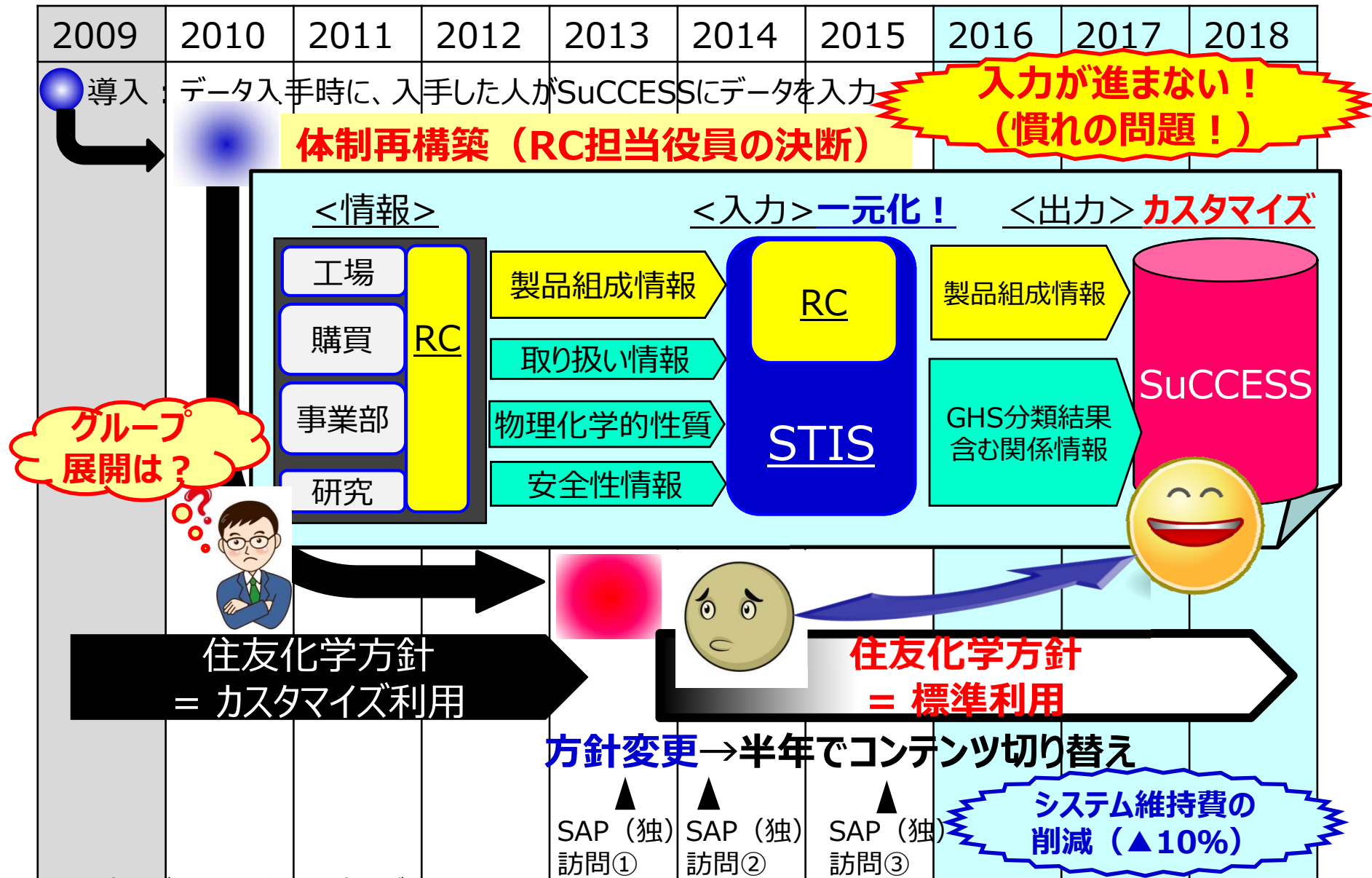
2009年使用開始

SUCCESSのGPS/JIPS活動への活用



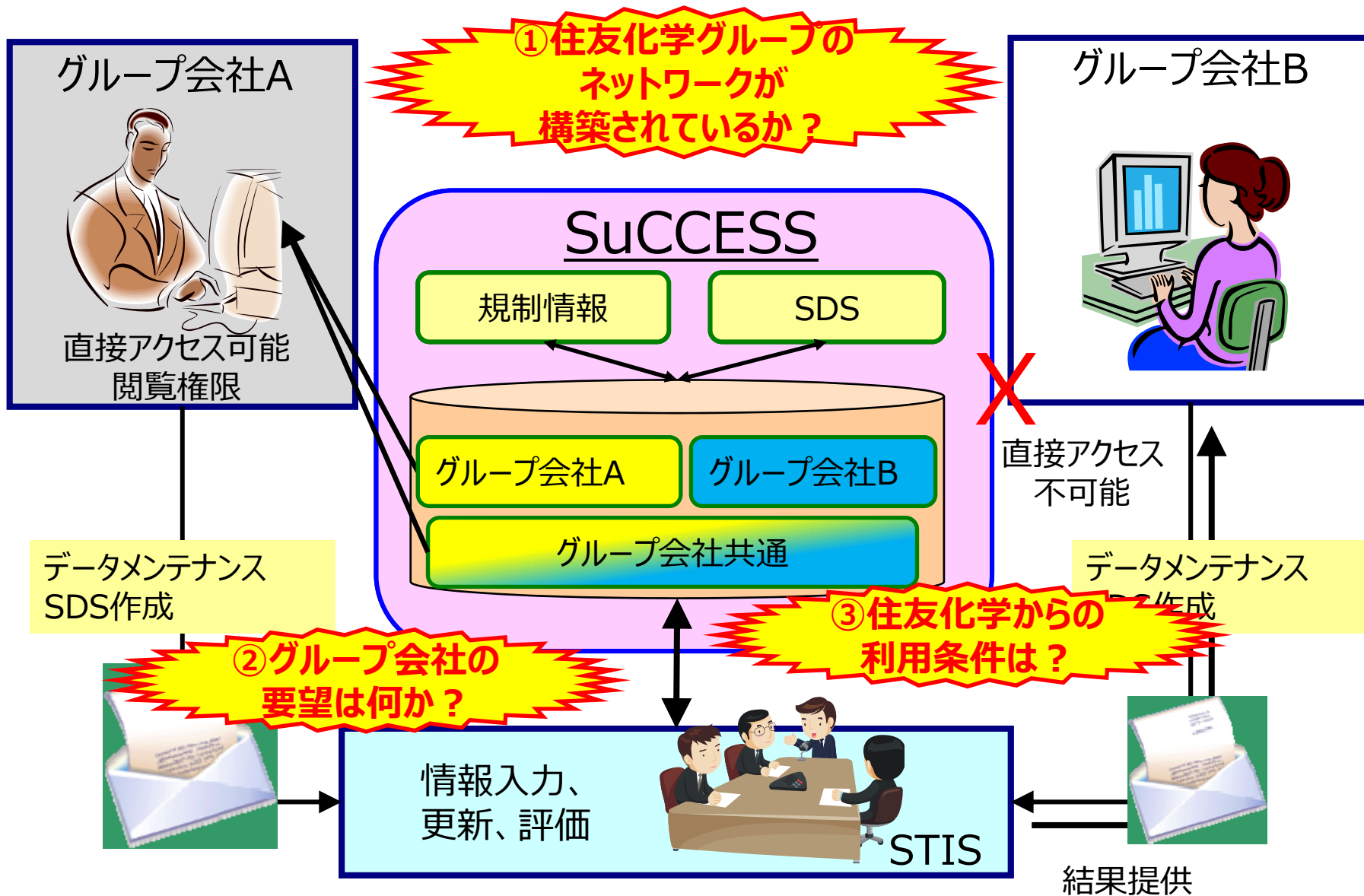
情報の一元化→GPS/JIPS活動を促進！？

SUCCESS標準化の経緯



RC : レスポンシブルケア室 (現レスポンシブルケア部)
STIS : 株式会社住化技術情報センター

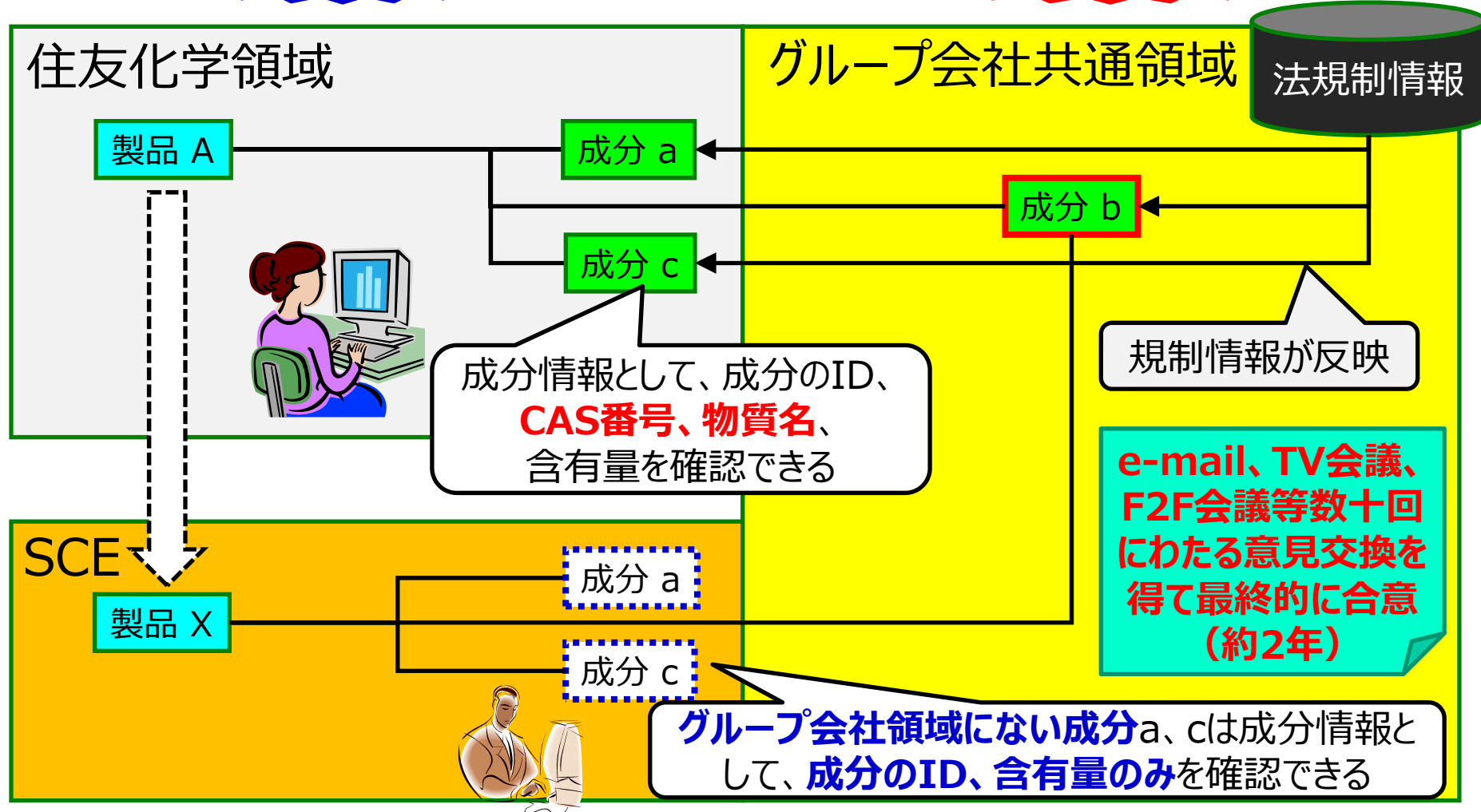
グループ会社展開イメージと課題



STIS：株式会社住化技術情報センター

グループ会社展開時の課題対応事例

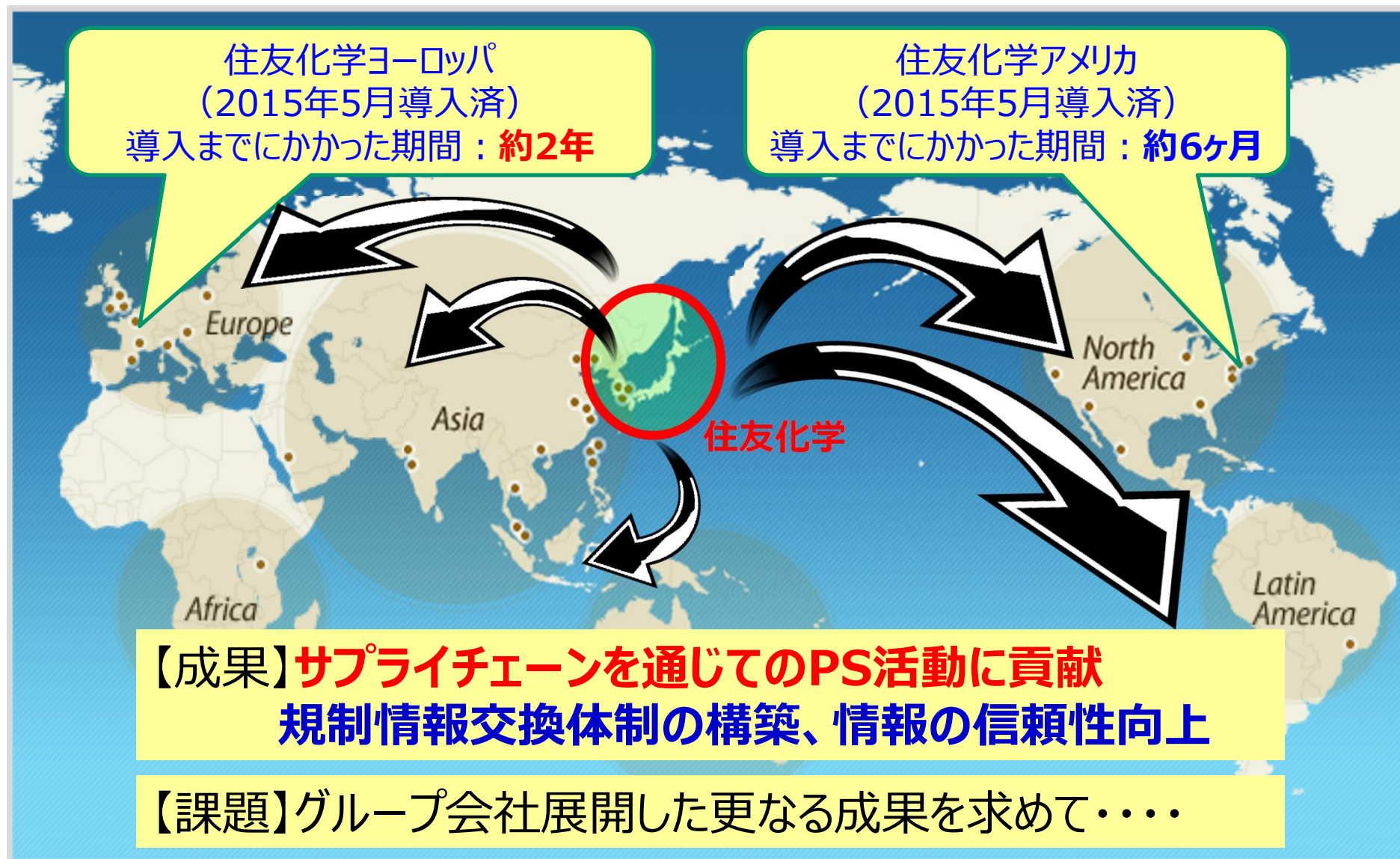
② SCEの要望は組成情報 ↔ ③ 住友化学の条件は情報の機密性



SCE : 住友化学ヨーロッパ

住友化学アメリカとはe-mail数回、F2F会議2回程度で合意 (約半年)

グループ会社展開成果と今後の課題



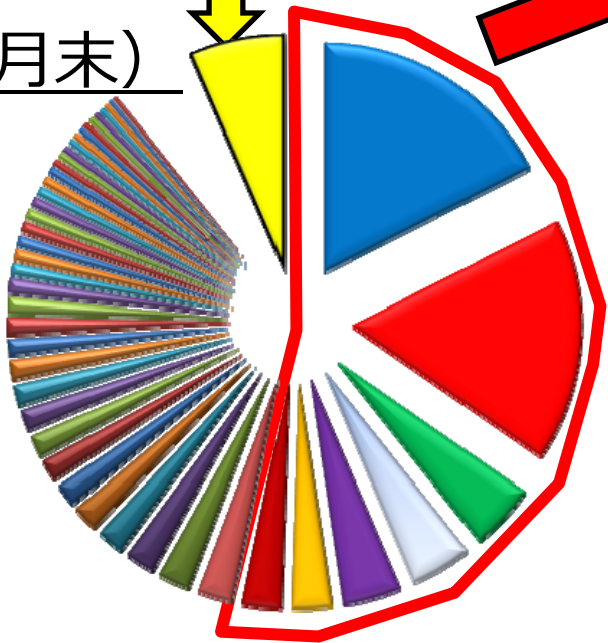
GPS/JIPS活動の指標（安全要約書）

三井化学	48件	
三菱化学	34件	(日本語)
花王	30件	(日本語 & 英語)
富士フイルム	28件	
昭和電工	18件	(日本語 & 英語 & ドイツ語)
住友化学	12件	
旭化成	9件	他
<u>40社計394件 (2015年6月末)</u>		

住友化学グループとして
GPS/JIPS活動を推進す
べき! ?



日本企業

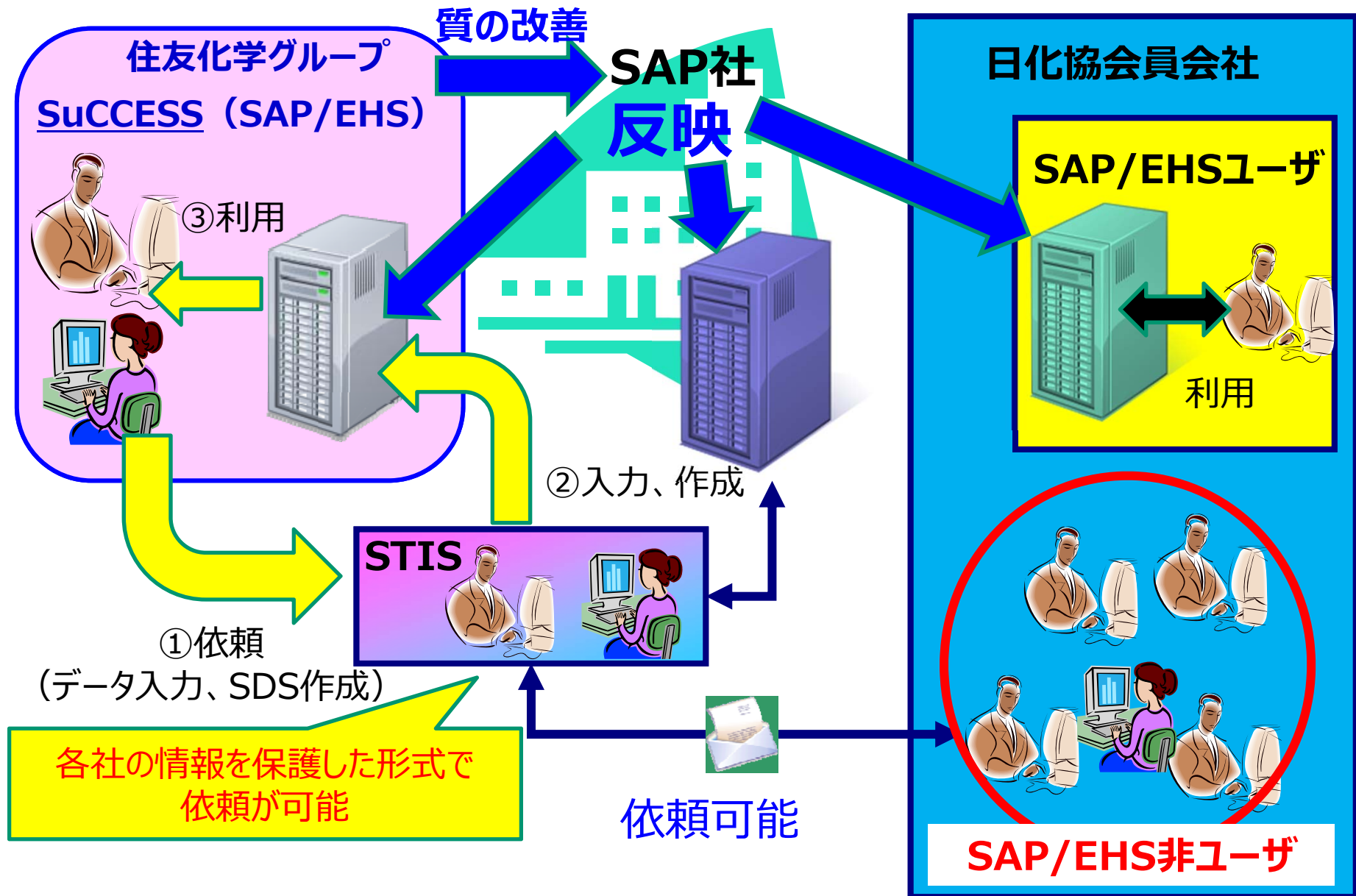


- BASF
- DOW
- Evonk Industries AG
- AkzoNobel
- Evonk Degussa Corporation
- DuPont
- ExxonMobil Chemical Company

ハザード情報のSuCCESS
への格納が順調に進行
↓
安全性要約書の件数増
(グループ会社で利用)
↓
グループ全体で件数増!

計3500件以上

日本化学企業の化学品管理への貢献



最後に

【化学品管理規制強化】
【自主管理の重要性増大】

単体

【効率的、効果的な化学品管理】
SUCCESS導入（カスタマイズ）

Global

【グループ会社での活用】
SUCCESSの標準利用

日本発海外へ！

【グローバルな化学品管理強化】
【グローバルな自主管理の推進】

① 役員・幹部
の理解が重要

② 担当者の
粘り強い意志
が重要

③ 1人（社）
で考えない

Thank you for your attention

參考資料

SUCCESSの化学品管理における効果（検索）

官報公表 整理番号	CAS番号	名称
1-172	75-15-0	二硫化炭素
1-374	302-01-2	ヒドラジン
2-6	110-54-3	n-ヘキサン
2-17	106-99-0	1, 3-ブタジエン
2-20	78-79-5	イソプレン
2-35	74-87-3	クロロメタン (別名塩化メチル)
2-36	75-09-2	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
2-37	67-66-3	クロロホルム
2-39	74-83-9	プロモメタン (別名臭化メチル)
2-53	75-00-3	クロロエタン
2-54	107-06-2	1, 2-ジクロロエタン
2-81	78-87-5	1, 2-ジクロロプロパン
2-102	75-01-4	クロロエチレン (別名塩化ビニル)
2-125	542-75-6	1, 3-ジクロロプロペン (別名D-D)
2-129	74-89-5	メチルアミン
2-134	124-40-3	ジメチルアミン
2-186	75-59-2	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド
2-191	75-52-5	ニトロメタン
2-218	75-21-8	エチレンオキシド
2-219	75-56-9	1, 2-エポキシプロパン (別名酸化プロピレン)
2-229	106-88-7	1, 2-エポキシブタン
2-275	106-89-8	エピクロロヒドリン
2-405	109-86-4	エチレングリコールモノメチルエーテル
2-410	109-59-1	2-(1-メチルエトキシ)エタノール
2-482	50-00-0	ホルムアルデヒド
2-485	75-07-0	アセトアルデヒド
		⋮
2-984	79-10-7	アクリル酸
3-2233	110-82-7	シクロヘキサン

検索したいCAS番号を一括で入力

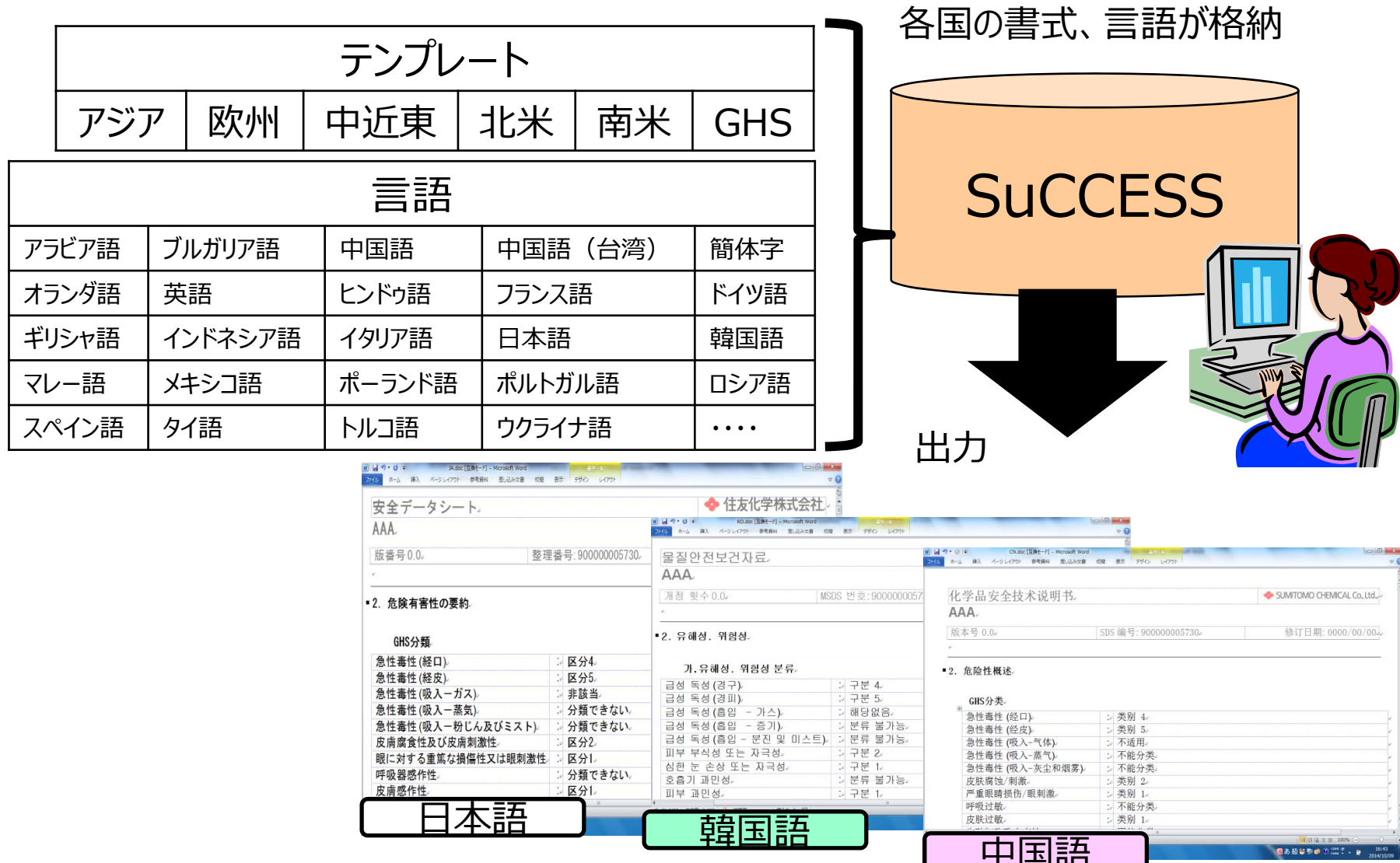


出力

品目	対象課	CAS番号	含有量
A	X工場	50-00-0	35%
B	Y工場	50-00-0	0.02%
⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮
F	X工場	110-82-7	0.7%

**数十秒～数分
で検索完了**

SUCCESSの化学品管理における効果 (SDS)



各国向けSDS (多言語対応) 作成が容易

日化協会員会社との連携

- 2013.11.20 SAP (独) 訪問 (1)
- 2014. 3. 4 ユーザ会開催 (1) (住友化学他 ユーザ会社4社)
- 2014. 6.25 SAP (独) 訪問 (2)
- 2014. 9. 8 ユーザ会開催 (2) (住友化学他 ユーザ会社7社)
- 2014.11.11 インド化学企業に対する当社化学品管理の状況講演
- 2015.11. 9 SAP (独) 訪問 (3)
- 2016. 3.24 ユーザ会開催 (3) (住友化学他 ユーザ会社7社)
- 2016. 4.27 Japan SAP User Group EHS部会 創設

